



縁の募金 公募事業報告集

【平成 20 年度】



(社)高知県森と縁の会

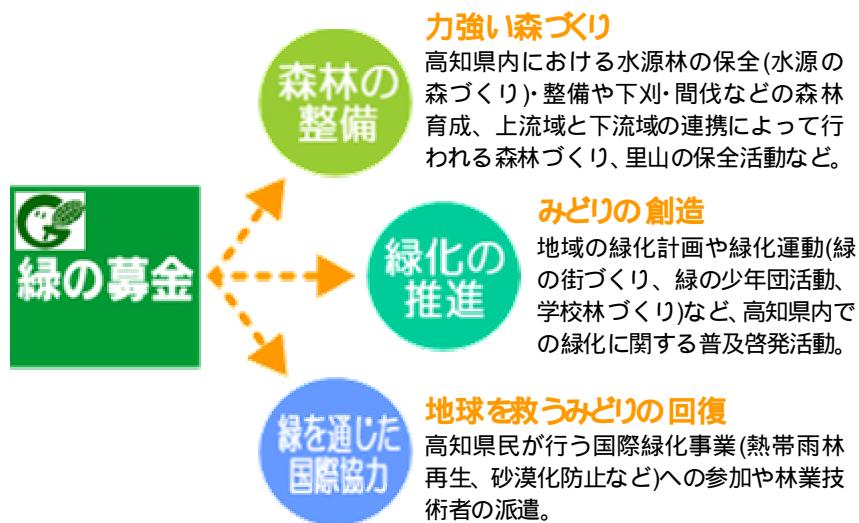
はじめに

緑の募金事業は、緑のボランティア活動を支援し、国民参加の森林づくり運動として展開することにより、国内はもとより地球規模で森林づくりを進めることを目的として、平成8年以降「緑の募金法」に基づき、全国で、森林の整備、緑化の推進、緑の国際協力の3分野の事業を実施しています。

高知県では、(社)高知県森と緑の会が緑の募金への寄付を募り、その管理運営を行っています。

集まったお金の1割弱は上部団体への負担金として納め、残りの9割強は高知県内の活動に使われています。各団体等が行う地域に密着した森や緑に関わる公募事業には4割程度が使われています。

平成20年度は、32団体から33件の応募がありました。近年の高知県の厳しい経済状況の中、緑の募金実績が厳しく、審査の結果、31件、628万円の交付決定となりました(実績は522万円)。



ご協力いただいた方や関係者に対して緑の募金の成果を報告し、緑の募金の意義や役割を認識していただくことは、今後の募金活動を維持・発展させていくうえで大変重要なことであるところから、昨年度からこの報告集を作成し、関係者に配布とともに、当会ホームページにも掲載することにしました。

本報告書では、平成20年度に緑の募金で助成をした事業についての一覧表を掲載するとともに、このうちの一部事業については写真入りで事業概要を紹介させていただきました。今後の活動の参考にしていただくとともに、県民のみなさまの緑の募金への理解の一助になれば幸いです。

残りの1割弱は上部団体である(社)国土緑化推進機構に納められ、全国的な見地に沿って各種事業や都道府県に振り分けられています。

平成21年3月
(社)高知県森と緑の会

[目 次] --

平成 20 年度緑の募金公募事業一覧表…………… 4

ふれあい 21 世紀の森づくり事業（森林の整備）…………… 7
緑豊かな地域づくりを通じて、山や緑の大切さへの認識を深めていこう！（緑化の推進）…………… 8
安徽日中友好の森づくり事業（緑の国際協力）…………… 9

森林の整備

妙見山森林復元事業	10
千本松原次世代継承プロジェクト	10
おおなろ野外活動の森づくり	11
鏡桜の里づくり事業	11
行川流域森林整備事業	12
四万十流域間伐推進事業	12
ふるさとの森づくり事業	13

緑化の推進

高知子ども森林インストラクター養成講座	13
地球環境時代の森林の保全・再生	14
自然にふれあうネイチャークラフト教室開催事業	14
夏休み親子森林体験教室	15
朝倉中学校里山づくり	15
秦山の竹林と友達になろう会	16
第7回 秦里山まつり	16
市街地でも体験できる児童への緑化普及啓発事業	17
吉野地域美化事業	17
バイオ資源で地球を救おう！(四国にてっぺんから MOTTAIRAI を発信！)	18
自然体験 - 木で遊ぶ	18
平成 20 年度四万十川環境問題を考える若武者育成プロジェクト	19
森と水のふれあい教室	19
つつじの植樹	20

地区・支部実施事業

ふるさと海岸植樹帯整備事業	20
香美市体験林業教室	21
汗見川河畔林整備事業	21
松原地区松林環境整備事業	22
森林の恵み再発見事業	22
汗見山公園づくり植栽事業	23
須崎地区管内緑化推進事業	23

[表紙写真]

- 左上：緑豊かな地域づくりを通じて、山や緑の大切さへの認識を深めていこう！ / 松本地区自治会
右上：松原地区松林環境整備事業 / 高知県森と緑の会芸西村支部
左下：おおなろ野外活動の森づくり / おおなろ野外活動の森づくり実行委員会
右下：平成 20 年度四万十川環境問題を考える若武者育成プロジェクト / WZF 若武者絶対増やす実行委員会 /

平成20年度緑の募金公募採択事業実績一覧表

森林の整備】

No.	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	実績額
1	妙見山森林復元事業	(新)共生森の会	安芸市穴内スス原「妙見山」(実施場所は市有林)	妙見山の森林を復元し、市民の森林体験活動の場としての整備を進め、未来に役立つ「千年の森づくり」を行う。10月19日、ケヤキや赤松、ブナ等10種類156本を植樹。その前後に2ヶ月かけ、会員延べ71人役で草刈りや植樹場所の抜開、シカ避け柵の設置を行った。	安芸市	100,000
2	ふれあい21世紀の森づくり事業(継続)	情報交流館ネットワーク	香美市 香北町西川民有林、物部町別府山国有林、ヒカリ石国有林	森・川・海の連携による流域再生の取り組み・連携を更に強固なものにするため、海に関わる人々に呼びかけ、流域住民と関連団体が一体となって森づくり活動を行った。クヌギ400本の植樹、抜開と地拵え、間伐体験バスツアー。延べ参加人数103人。	香美市	257,000
3	千本松原次世代継承プロジェクト	千本松原の松を守り育てる住民の会	高知市千松公園	種崎地区千本松原の再生活性化を目指すため、クロマツへの木炭散布や草刈りなどの保育を行った(37回、うち2回は町内ボランティアと実施(5月27人、11月35人が参加)。また、20年度は作業だけでなく11月25日に県の専門家を呼んで黒松育樹勉強会を地域で行った(15名で実施)。	高知市	98,000
4	おおなろ野外活動の森づくり(継続)	おおなろ野外活動の森づくり実行委員会	高知市おおなろの森	大人から子どもまでが自由に森の中を散策できるよう7月と9月に地域住民が中心となって下刈りと間伐を実施した。午後は児童への自然の良さの普及活動を行うためクラフト体験教室とネイチャーゲームを実施した。	高知市	76,000
5	総合福祉施設ヘリオス裏山歩道開設・環境整備事業	(新)社会福祉法人ふるさと会	総合福祉施設ヘリオス裏山	地元住民や入所者の健康増進、入所者と地域住民との交流を図るために森づくりや環境整備を行う計画であったが、環境問題に敏感な浦戸湾地区で、保安林であったため、県の事業計画の承認に時間がかかり、年度内の実施が不可能となり中止となった。	高知市	中止
6	鏡桜の里づくり事業	高知県緑サポーター会	高知市鏡地区	18年度から3年間高知桜ライオンズクラブと共に実施してきた事業の最終年度。高知市鏡地区において四季の変化に富む里作りを進め、交流人口の拡大を図り、地域の活性化を図るため、吉原公民館に至る県道や公民館周辺に、11月9日に地元を含め参加者52名で、桜やモジン等253本を植樹した。	高知市	320,000
7	行川流域森林整備事業	白髪山・行川観光保勝会	本山町白髪山登山口から約9kmまでの基幹道路から行川までの森林および河畔林	河川(行川)の景観を確保し、森林と河川の組み合わされた空間の魅力を引き出すため、春と秋に、整備の遅れた基幹道路から河畔林までの雑木林の間伐や草刈り等の手入れを行った。	本山町	138,000
8	ふるさとの森づくり事業	高知葉山会	高岡郡津野町北山地区(風車足下)	ふるさと葉山のために、旧葉山村出身の会員30名が参加し、津野町長、役場職員とともに、風力発電・林道開設に伴い発生した残土で埋め立て造成された津野町北山の土地へツツジ、アセビ、ヒメシャラ等350本を植栽し、「ふるさとの森づくり」を行った。	高知市	420,000
9	四万十流域間伐推進事業	四万十樵塾	四万十町(旧大正町)市ノ又ふれあいの森	四万十川流域において、四万十森林管理署と協定を締結し、ボランティア団体の間伐活動の場として提供された「市ノ又ふれあいの森」16haのうち、1.1haの間伐を、31日間、延べ102名で実施した。	四万十町	137,000
10	高森山(四万十市トンボ公園奥)整備事業	幡多縁と水の会	四万十市トンボ公園西高森山	都市と田舎の住民の交流を促進することを目的に、四万十市トンボ公園のシンボルともいえる高森山を年2回整備する計画であったが、予定していた実施場所が別の活動や作業に使用されたため、中止とした。	黒潮町	中止
実績 8団体8件 (予定 10団体10件)						1,546,000

緑化の推進】

No.	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	実績額
1	「高知子ども森林インストラクター養成講座」(第8期)/H15、18、19)	高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会	主に情報交流館(香美市)、しまなみの郷(仁淀川町)、梼原町森林組合等	子ども達の森林に対する理解を深め、学校や地域の森林学習におけるリーダーを養成するために、8回の定期講座及び番外編(キャンプを含む)を行った。内容は「森林環境・生態」と「木の有効利用」に関するもので、前後に座学を行いながら体験型の講座を実施した。	香美市	300,000
2	地球環境時代の森林の保全・再生	(新)四万十・流域圏学会	高知県森林総合センター 物部川及び源流域の森林(上野生川)	第8回四万十流域圏学会・学術研究発表会(2007)において、地球環境時代の森林の保全・再生がテーマとされ、若い世代も交えた市民公開セミナーの開催と物部川流域の森林の視察をとおして、河川環境と森林の関係を考え、人の関わり方や改善の方策を認識議論した。	香美市	221,000

No.	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	実績額
3	緑豊かな地域づくりを通じて、山や緑の大切さへの認識を深めていく!	(新)松本地区自治会	間伐材切り出し香美市物部町「紫翠園」花壇作成 南国市金地	香美市土佐山田町松本地区住民(子ども達の参加がポイント)が、山間部に住む人々(香美市物部町庄谷相の塩の道香美市保存会や地元の人々)と交流し、松本地区「防大師堂」の公園整備として間伐材(実施に材料を山から伐り出した)の花壇を共同で作成した。	香美市	350,000
4	自然にふれあうネイチャークラフト教室開催事業	ネイチャークラフト研究会	香美市 甫喜ヶ峰森林公園	自然の素材を使い季節感のあるオリジナルネイチャークラフト作品を作ることをとおし、自然の大切さを感じ、五感や生きる力を育むことを目的に、6月(ドングリとカブトムシ)、8月(夏休み木工クラフト)、11月(どんぐりのネイチャークラフト)に実施。毎回ほぼ30名が参加した。	高知市	96,000
5	夏休み親子森林体験教室(継続)	高知県林業改良普及協会	香美市 甫喜ヶ峰森林公園	夏休みに親子で、自然に親しみながら森林の役割や樹木等について理解を深め、豊かな情操と森林愛護の思想を培うため、県立甫喜ヶ峰森林公園で樹木観察や標本作り、木炭と七輪を使っての陶芸体験を実施。30名が参加した。	高知市	75,000
6	朝倉中学校里山づくり(公募は4年目)	高知市立朝倉中学校 PTA	高知市立朝倉中学校	広葉樹(花・実、紅葉)を植樹し、学校周辺に多様な生物が生息できる環境をつくる。PTA、生徒、地域が協力して植樹活動を行うことで、森林環境や地域を大切にする心を育てる里山づくり活動。5年事業の最終年で、整備に55名、記念植樹に65名が参加し、生徒が110本を植樹した。	高知市	170,000
7	秦山の竹林と友達になろう会	秦山の竹林と友達になろう会	高知市中秦泉寺字秦山並びに周辺の竹林	「ふるさと秦山」を取り巻く文化的かつ環境的な役割、竹の生育や活用の方法について、延べ120人の参加者が、子どもたちの体験活動や地元の人々との作業、現地調査やタケノコ取り、間伐、竹炭作業をとおして学んだ。	高知市	54,000
8	第7回 秦里山まつり	秦里山まつり実行委員会	高知市秦山	11月2日に高知市里山条例により第1号指定された『秦山』で約800人が参加して、竹細工や竹遊具の手作り体験、竹炭づくりを実習するなど、子どもから高齢者まで地域住民が里山に親しみ、森と自然を大切にする意識の高揚を図ることを目的とした第7回秦里山まつりを実施した。	高知市	90,000
9	市街地でも体験できる児童への緑化普及啓発事業	高知緑と水の会	高知市高知城公園	子ども達が「森・樹・水・動植物・自然との関わり」について身近(高知城公園)で気軽に体験できる森林学習のシステムを作るため、興味を深め体験型学習を促すパンフレットを作成した。これにより野外学習を実施するための環境づくりができた。	高知市	200,000
10	吉野地域美化事業	(新)吉野ふれあい花壇	本山町吉野	地域の女性グループが主体となり、吉野地区の一斎清掃や道路に面する山際の雑木除去作業、草引き作業、地区内の道路沿いの除草作業等を行っている。この事業の一環で春季及び秋季における鑑賞花の植栽を5月16日と1月10日の2回行った。	本山町	80,000
11	バイオ資源で地球を救おう!(四国のてっぺんからMOTTAINAIを発信!)	土佐の森・救援隊	いの町本川長沢	次世代の環境保全を担うべき小学生に、もったいない運動を身近に楽しみつつ理解し、バイオ資源の利活用に関する課題について学んでもらうために、間伐や植樹、森林環境学習、木工、プランツ等の見学・視察等(林間学校)を8月2日・3日に行った。	いの町	206,000
12	自然体験 - 木で遊ぶ	横倉山自然の森博物館友の会	越知町立桐見川小学校(休校中)	休校中の山の学校で、地域住民を交えて、木のスプーンや木箱等を作りながら、木の特徴や材としての使い方を学んだ。また竹で炊飯や器づくりを行い、地域の自然や動物の話を聞いた。大人17名と子ども24名が体験活動や地域との交流を通して緑の大切さを学んだ。	越知町	174,000
13	平成20年度四十万川環境問題を考える若武者育成プロジェクト	(新)WZF若武者絶対増やす実行委員会	高岡郡四十萬町大正と下津井、幡多郡黒潮町浮津	森と川と海の自然を体験することで、それらのつながりについて理解を深め、環境問題を自らが考え、行動する人材を増やすために、2泊3日で地域の歴史や文化、四十万川の水の学習、間伐体験等を、高校生24名が企画運営し、一般参加者26名(+教師6名)で行った。	四十萬町	222,000
14	森と水のふれあい教室	母なる大地四十万の郷	高岡郡幡東、四十万中央、大正町、窪川町、須崎地区)	母なる大地四十万の郷、水と森を考える事業の一環として、一般的多くの人々に木とのふれあいをもってもらい、木のもつ良さ、森林のもつ重要性や役割を理解してもらうため、須崎・幡東・窪川・四十万中央・大正各森林組合が苗木の無料配布や木工教室を7~11月の間に実施した。	四十萬町	210,000
15	つづじの植樹	(新)土佐清水ライオンズクラブ	土佐清水市総合公園内	当クラブの事業である「小学生の為のセミナー(1泊2日)」を市内小学校に募集をかけ、参加者38名で実施した。その1日目(5月17日)に、土佐清水総合公園でツツジ250本の植樹体験を行った。この公園を緑地公園の憩いの場として広く利用してもらえるよう整備ができた。	土佐清水市	130,000
実績 :15団体15件 (予定 :15団体15件)						2,578,000

【国際協力】

No.	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	実績額
1	安徽省日中友好の森づくり事業	安徽省日中友好の森づくりネットワーク	中国安徽省	中国での緑化意識の普及及び日中友好交流を目的として実施した。今回の植樹地は安徽省寧國市港口鎮涼亭山の皆伐地(面積10ha)。15,000本の植樹が予定されており3月18日、日本から12名と中国から50名が参加して植樹活動と交流を深めた。	香美市	350,000
実績 :1団体1件 (予定 :1団体1件)						350,000

【地区・支部実施事業】

No.	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	実績額
1	ふるさと海岸植樹帯整備事業 [第1期] 緑化の推進	(社)高知県森と緑の会 奈半利町支部	奈半利町内海岸(国道55線より南の海岸沿い。奈半利ふるさと海岸)	奈半利ふるさと海岸の散歩道へ、3月22日、住民ボランティア60名が参加し、地域住民・高齢者の憩いの場所をつくるため、ヤブツバキ100本と津桜4本を植樹した。	安芸	160,000
2	香美市体験林業教室 [第1期] 緑化の推進	(社)高知県森と緑の会 香美市支部	香美市立大宮小学校、香美市市有林	香美市立大宮小学校を対象に、体験等を通して、森林と林業に関心を持たせるとともに、郷土の森への愛着を深めさせ、地域林業の振興を図るために、体験林業教室を2回実施した。小学校で講話と実験(39名) 香美市香北町谷相香美市有林で間伐(39名)	中央東	19,000
3	汗見川河畔林整備事業 [第1期] 森林の整備	(社)高知県森と緑の会 本山町支部	本山町汗見川流域の河畔林	渓谷美に優れ、春は川岸のキシツツジ等県内外から親しまれている汗見川で、上下流域の交流の場を確保するために、河畔林整備(針葉樹から広葉樹への樹種転換)を実施した場所の下草刈りを延べ4回18名で実施した。	嶺北	36,000
4	松原地区松林環境整備事業 [第1期] 緑化の推進	(社)高知県森と緑の会 芸西村支部	芸西村松原地区海岸沿いの松林	近年松枯れが進む昔からの名所の松林で、その景観美と機能の回復と向上を図り、支部の緑の環境整備につなげるため、抵抗性マツクイムシ病の黒松苗を12月14日に住民ボランティア25名で400本植樹した。昨年度の500本植樹に続くもので、植栽面積の拡大と植栽密度を補った。	安芸	105,000
5	森林の恵み再発見事業 [第1期] 緑化の推進	(社)高知県森と緑の会 本山町支部	森林教室 本山町沢ヶ内地区 絵画作成 嶺北中学校 / 展示 嶺北中央病院受付ロビー	本山町内中学生25名が林業従事者と意見交換や森林産物(葛細工)とのふれあいを11月27日に実施。また、森林や自然を題材に嶺北中学校の授業で20名が絵画を作成し、嶺北中央病院に1週間展示。子どもたちに、町の基幹産業である林業(森林)を身近に感じ、森林等を再認識する機会を設けた。	嶺北	59,000
6	汗見山公園づくり植栽事業 [第1期] 緑化の推進	(社)高知県森と緑の会 伊野地区森と緑の会	いの町枝川汗見山	いの町汗見山公園づくりとして、「うち山の日」にセンダイヤザクラ20本(2.50m)を、36名(地元アセビ会、中央西林業事務所職員等)で植樹した。植樹前に草刈及び雑木の除去等地拵えを実施、あわせて上方の40年生ヒノキ林0.3haの間伐を実施した。	伊野	164,000
7	須崎地区管内緑化推進事業 [第1期] 緑化の推進	(社)高知県森と緑の会 須崎地区森と緑の会	須崎地区森と緑の会管内	須崎地区森と緑の会管内において、身近な自然を愛する心を育むことを目的として、地域住民等が公園等に植樹する苗木を須崎林業事務所管内の12ヶ所に205本配布した(須崎市9ヶ所、中土佐町1ヶ所、津野町1ヶ所、四万十町1ヶ所)。	須崎	200,000
実績 :6団体7件 (予定 6団体7件)						743,000

実績 30団体31件 (予定32団体33件)

5,217,000

事業交付決定総額は、6,272千円だったが、実績ベースでは総額5,217千円を交付した

印のついた森林の整備8の「高知葉山会」の事業、国際協力1の「安徽日中友好の森づくりネットワーク」の事業および、地区・支部実施事業の1の「(社)高知県森と緑の会 奈半利町支部」の事業は、平成20年度公募事業として申請されたが、平成20年3月内に完了したため、当会の会計年度として扱いは、平成19年度事業としている。



森林の整備.2

ふれあい 21世紀の森づくり事業

情報交流館ネットワーク

香美市土佐山田町大平 80

高知県立森林総合センター「情報交流館」内

【募金事業の概要】

事業日と場所

香美市香北町西川契約民有林 :平成 20年 3~ 4
月に事前準備 4回と植樹行事を4月 11日に実施
香美市物部町別府山国有林 (ふれあいの森協定
を結んでいる):11月 10日

同ヒカリ石国有林 (ふれあいの森協定):11月 5日

目的

森づくりは水づくりそして人づくり」であり 物部
川に関わる様々な分野の人々が、清流復活・豊か
な郷土づくり人の「輪」と「和」の構築と親睦を図る

活動の概要

海に関わる人々 (香南漁業協同組合)に参加を
呼びかけ、流域住民と関連団体が一体となった取り
組み 森・川・海の連携による地域再生への取り組
み～森・川・海はみんなで守るもの～」を、香美市内
の3ヶ所で実践し 会員を含めのべ 102名が参加。

地拵えと歩道整備、植樹体験をのべ 70人で実
施した。4月 11日の植樹体験には 44名が参加し
クヌギを 400本植栽した。



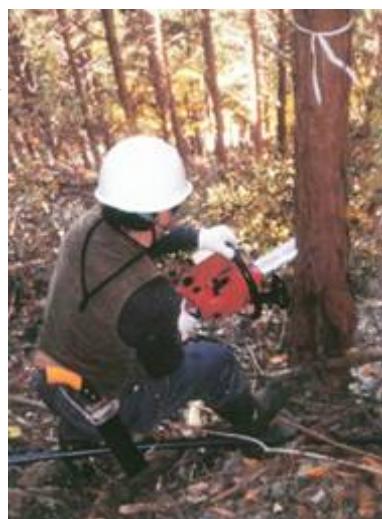
上：香南市立野市小学校児童によるクヌギの植樹体験

情報交流館で行っている森林ボランティア養成
講座 「森づくりコース」の受講生にも呼びかけ、11
人で伐開・地拵え作業を行った。

間伐体験バス
ツアーを実施し
一般参加者含
めて 22名が山
の手入れとして
の間伐を体験
した。

上：間伐の様子

下：急勾配でノコ
ギリを使っての間伐作
業体験



右：「海・川・山」についての学習

緑豊かな地域づくりを通じて、山や緑の大切さへの認識を深めていこう!

松本地区自治会

香美市土佐山田町松本

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 4月 29日、 5月 18日、
6月 15日

事業場所 香美市紫翠園、
、 南国市金地

目的 香美市土佐山田町松本地区住民が、
山間部に棲む人々と交流することや、松本地区の
「大師堂」の公園整備を共同で作業することによって、
山のことを知り山や緑の大切さを認識する。

活動の概要

香美市物部町の「紫翠園」を訪れ、山や塩の道
について学ぶとともに、地元女性グループの方々
が旬の山の食材を使って竹の器につめた「竹べ
んとう」を味わった。昼食後、公園の花壇に使うた

めの間伐材を自分たちで皮をはいだり、ノコギリを
使って加工することで、木々や山に親しんだ。

自分達で加工した間伐材
を使い、公園
の花壇を作った。作業は、
塩の道香美
市保存会員と
一緒に山と里の交流
ができた。



草刈などを行って整備をし、水路沿いにあじさいを植樹。子ども達も手伝ってくれました

お大師堂の横にあるイチヨウの木を例に、木の
力についての話を聞いた。雨の降る中での作業
となつたが、地域の子ども会を中心に出で上が
った間伐材の花壇に花を植えた。



庄谷相集会所で「塩の道」の話を聞く



花壇に使う間伐した木の皮はぎや
ノコギリにチャレンジ



緑の国際協力.1

安徽省日中友好の森づくり事業

安徽省日中友好の森づくりネットワーク

香美市土佐山田町大平 80

高知県立森林総合センター「情報交流館」内

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 3月 17日 ~ 3月 22日

事業場所 中華人民共和国 安徽省寧國市港口鎮涼亭山

目的 高知県は平成 7年度から毎年安徽省林業庁から1年間に2名の研修生を受け入れてきた。昨年までに既に18名の研修生が中国に帰国して、林業庁で活躍している。この研修生を核に、干ばつや急激な増水を繰り返している揚子江の保全のための水源林造林と中国での緑化意識の啓蒙及び日中交流を目的とする。

活動の概要

毎年県内で募ったボランティアにより、安徽省日中友好の森づくり事業として植樹活動を行っている。今年度の実施地は安徽省寧國市港口鎮涼亭山の皆伐跡地(面積 10ha)。安徽省植樹交流ツアーには、小学生の子どもから大人まで12名が参加した。植栽本数は約1万5本のうちの一部を「日中友好の森」として日中のボランティアにより、3月18日に植樹した。以後は現地政府の責任で維持保続していく。(森林公园として整備していく。)

中国側からの参加者は約50名。現地学生や現地林業庁の職員も参加した。日中友好交流を兼ねた植樹事業であり、安徽省の中学生と協力し、会話

を楽しみながら植樹した。また、2006年に植樹した同省黃山区烏石の植樹地の視察を行い、植えた木々が健やかに生育していることも確認した。

実施結果

同省貴寧國市港口鎮涼亭山の8haの皆伐地にモクレンやギンモクセイなど1万5千本を植樹。総事業費約250万円のうち35万円分を負担。

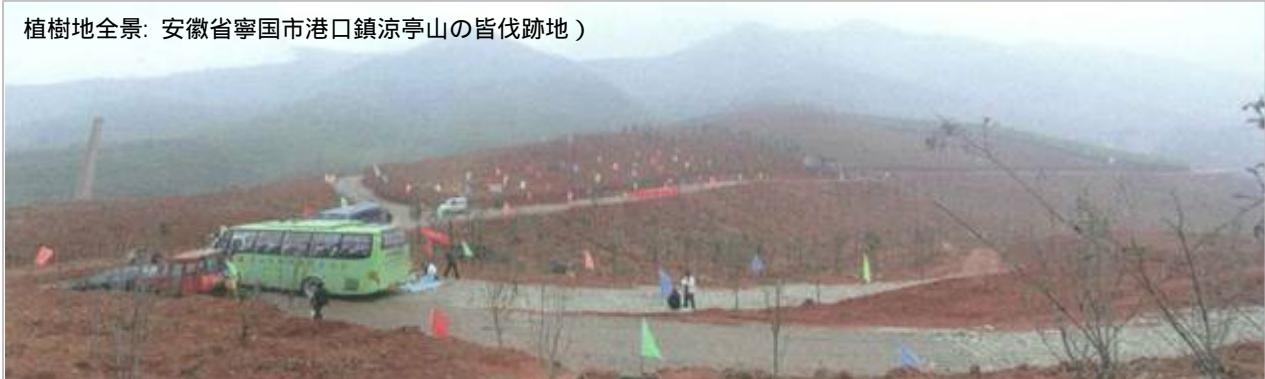
日中両国が
向かい合っ
て、植樹セ
レモニー



お互いに協
力しての植
樹の様子



植樹地全景：安徽省寧國市港口鎮涼亭山の皆伐跡地)



森林の整備.1

妙見山森林復元事業

安芸市下山 628-18

共生森の会

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 9月 2日 ~ 10月 31日

事業場所 安芸市穴内スス原「妙見山」

目的 妙見山森林復元事業を実施して自然の森づくりを行い、自然の森に妙見山を回復させるとともに、千年の森づくりに取り組み、未来に役立つ森づくりに貢献する。

活動の概要

10月 19日、ケヤキや赤松、ブナ等 10種類の苗木 156本を植樹した。しっかりと耕し、苗木の根元へ保湿用にかんな屑と周囲には枯れた雑草を置き、たっぷりと水をかけた。

植樹のための準備として、草刈り 植樹場所の草根除去と穴掘作業を行うとともに、害獣侵入防止柵の設置し、植樹後は散水等を行った。

また、堀った土から石を出し道路の補修も実施した。撒き石を固定して完成させた。



10月 19 日植樹作業の参加者で記念撮影



植え穴の周りに、かんな屑を準備

森林の整備.3

千本松原次世代継承プロジェクト

高知市種崎 527-22

千本松原の松を守り育てる住民の会

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 3月 1日 ~ 11月 27日

事業場所 高知市種崎 千本松原公園及び隣接松林

目的 千本松原の再生・活性化に地域が一体となって活動を行う。また、松原内の循環系を確保するため、枯死した松や伐採松で木炭・木酢液を製造し、これらが植栽松の成長促進及び活性化に役立つことを実証し、松原の回復に寄与する。

活動の概要

松の下枝切り作業、傷んだ支柱の取り替え作業、刈払い機・鎌による草刈り等の作業を35回行った。5月と11月の2回は町内ボランティアとの草刈りをし、それぞれ27人と35人が参加した。また、今年度は作業だけでなく、11月 25日に県の専門家を招いて、黒松育樹勉強会を地域で行い、15名が参加した。



松根元周りの草刈り



黒松育樹勉強会（下枝の切り方の技術指導）

おおなろ野外活動の森づくり

高知市神田 1637-4

おおなろ野外活動の森づくり実行委員会

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 7月 13日、9月 28日

事業場所 おおなろ野外活動の森(高知市神田)

目的 地域住民の方々が自由におおなろ園周辺の森を散策できるよう 下草刈りや間伐等の森林整備を行うとともに、様々な活動を通じて地域・児童の環境問題への意識を高める。

活動の概要

地域住民、青少年協議会、ボーイスカウト、知的障がい者施設の利用者等の方々が一緒に交流をしながら、草刈等の作業をとおして、森づくりの大切さを学んだ。7月は、午前中に枯れた松の間伐や草刈などの森を守る活動を行い、午後から竹とんぼ作りを行った。9月は、午前中に同じく間伐と草刈などの森を守る活動を行い、お昼は餅つき等をして関係者が交流を深めて、午後からはネイチャーゲームを行い、秋の森の自然を満喫した。



草刈り作業前に道具の使い方の説明



9月 28 日に実施したネイチャーゲームの様子

鏡桜の里づくり事業

南国市岡豊町八幡 563-3

高知県緑サポーター会

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 11月初旬(植樹は9日)

事業場所 高知市鏡地区

目的 高知市鏡地区の吉原公民館に至る県道や公民館周辺に桜やモミジを植栽し、四季の変化に富む里づくりから、交流人口の拡大 地域の活性化を図るとともに、緑の大切さを広く訴える。

活動の概要

平成 18年度から3年事業として、高知桜ライオンズクラブと共に実施してきたこの事業の最終年。これまで、雪光山入口狩山林道の法面や、河内ヶ峰線沿線の法面、吉原公民館周辺および県道線の法面の刈払い 地拵えを行い、桜・カエデ・ケヤキ等を植樹してきた。今年度は、11月 9日に地元を含めた参加者 52名で、桜や紅葉等 253本を植栽した。また、鏡中学校に桜やオンツツジを植栽、土佐鏡公園と吉原河川公園に休憩用ベンチを設置した。



高知桜ライオンズクラブと記念植樹 看板の除幕式



行川流域森林整備事業

長岡郡本山町下関 382-1
白髪山・行川観光保勝会

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 3月 20日 ~ 12月 5日

事業場所 行川流域河畔林

(長岡郡本山町上関・下関)

目的 整備の遅れた基幹道路から河畔林までの雑木林を間伐・枝打ち等の手入れ及び植林をすることにより、河川景観を確保し、森林と河川の組み合わされた空間の魅力を引き出す。

活動の概要

3月 29日、行川流域基幹道から河畔林における草刈り作業及び間伐・枝打ち等の森林整備活動を7名で行った。また、9月 7日は、草刈機を使い、行川流域基幹道から河畔林における草刈り作業を14名で実施した。



3月 11日に実施したモミジ・カエデの植樹



草刈りのメンバーで記念撮影

ふるさとの森づくり事業

高知市大津乙 1000- 1
高知葉山会

【募金事業の概要】

事業日 平成 20年 3月 9日

事業場所 高岡郡津野町北山地区

目的 ふるさと葉山のために、会員が主体となって「ふるさと葉山の森づくり」を行う。場所は、風力発電・林道開設に伴い発生した残土で埋め立て造成された土地。植樹行事を実施する。

活動の概要

事前準備として、重機を使って残土の搬出・整形作業を行った。バーク堆肥、ウッドエース等を施し、ドウダンツツジやオンツツジ等の樹木の植栽を行い、記念碑や標柱を設置した。

また、3月 9日の記念式典では、会員 30名、町から津野町長、助役、役場職員あわせて 8名にもご参加いただき、総勢 38名で記念植樹を実施した。



津野町長、助役、葉山会会长によるクワ入れ



記念植樹の様子